

久喜市議会
平成25年6月定例会
議員提出追加議案

議 案 目 録

意見第3号	年金2.5%削減中止を求める意見書	1
-------	-------------------	-------	---

意見第3号

年金2.5%削減中止を求める意見書

標記の議案を次のとおり久喜市議会会議規則第14条の規定により提出します。

平成25年6月19日

提出者 久喜市議会議員
木村 奉 憲
渡辺 昌 代

賛成者 久喜市議会議員
杉野 修
石田 利 春

久喜市議会議長 鎌田 忠保 様

年金2.5%削減中止を求める意見書

昨年、2.5%年金削減法を含む、国民生活に直結する重要法案が成立しました。その中でとりわけ年金2.5%削減の実施は、深刻な不況と生活困難の中にある高齢者の生活と暮らしを圧迫し、悲惨な状況を招くことが危惧されます。

年金は自治体の高齢住民に直接給付される収入で、とくに大都市部以外ではその削減は地域経済に大きな影響を及ぼします。さらに消費を冷え込ませ、不況を一層深刻にし、国の経済にも負の影響を与えることが懸念されます。

また、いま準備されているデフレ下のマクロ経済スライドの実施など、限りない年金削減の流れに道を開くことになり、若者を中心に年金離れが一層進み、年金制度への信頼はさらに低下します。

このような事態を踏まえて、高齢者の生活と地域経済を守るためにも、国に対し以下のことを求めるものである。

1. 年金2.5%削減を中止すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

久喜市議会

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
厚生労働大臣

あて